

(様式2)

令和 2 年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1590300065		
法人名	有限会社 藤田企画		
事業所名	グループホーム 癒しの家 清里		
所在地	新潟県上越市清里区岡嶺新田140番地1		
自己評価作成日	令和3年2月10日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	エム・エム・シー総合コンサルティング株式会社		
所在地	新潟県上越市富岡3446番地		
訪問調査日	令和3年3月23日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

歴史深い菅原神社、竜神伝説の坊が池、自然豊かなこの地域は過疎化が進み伝統行事が縮小する一方で、若い世代・地元商工会・町づくり振興会、住民が一丸となる坊太郎まつりがあります。地元愛にあふれるこの地域は、子供や福祉に寄せる思いも暖かく、私たちホームにも特別な配慮をいただいています。現在、新型コロナウイルス感染症により、地元行事も自粛となりましたが、感染症が収束した際の参加計画を練りながら、その時を心まわっています。また、毎日の散歩コースには畑、保育園、小学校、中学校があり、利用者と地域の方との交流は日常的に交わされ、利用者の押すシルバーカーには交流の証の農作物、花々のお裾分けが積み込まれ、利用者の表情を生き活きとさせてくれます。

代表者の縁により、地元看護大学看護学部、大学院生の実習指導を通しケアのあり方の見直しや、医療者へ認知症患者の生活の場の理解、医療現場の認知症ケアのあり方について思索する機会にもなっています。

認知症ケアの集大成である看取り期は、最期まで残された利用者の微細なサインを受け止め、長年連携している医師との連携をさらに深化させ身体的、精神的な苦痛緩和を中心に、感染症を予防しながら家族との交流が絶えないケアを実践し最期の瞬間まで利用者、家族に寄り添うケアを実践しています。

今年で開設20年を迎えますが、若年性認知症から100歳を超える超高齢者、様々な症状や背景に適應するために、共用型デイサービスに緊急ショートステイ・訪問看護とより一層、時代ニーズに合わせ柔軟なケアが提供できる運営を目指しております。

法人の運営理念である『心』のもとにサービスの向上に取り組まれています。

地域との交流も活発に行われ、清里地区の祭りやさいの神といった地区の行事に積極的に参加するとともに、クリーン活動やごみ集積所の清掃活動にも参加する等、地域の方々との交流に努めています。

食事についても、ご利用者にも食事の準備や後片付けも手伝って頂いたり、季節に合わせておせち料理を提供したり、ご利用者の要望に合わせてカニを提供したり、お楽しみ昼食会の機会を設け、食事を楽しんで頂けるよう努力しています。

外出に関しても、今年度は新型コロナウイルスの影響で自粛していますが、例年は天気の良い日は散歩に出かけたり、ドライブの機会も多く作り、季節に応じたお花見や紅葉見学などの外出の支援をし、ご利用者にホームでの生活を楽しんで頂けるよう取り組んでいます。